



平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社 アルプス技研 上場取引所 東
 コード番号 4641 URL <http://www.alpsgiken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今村 篤
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 渡邊 信之 TEL 045 (640) 3700
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 平成29年9月21日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	14,516	17.8	1,433	14.2	1,438	10.2	907	10.9
28年12月期第2四半期	12,326	12.5	1,255	35.5	1,304	36.9	818	37.3

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 1,051百万円 (61.4%) 28年12月期第2四半期 651百万円 (△9.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	88.82	—
28年12月期第2四半期	80.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	17,280	11,281	65.2
28年12月期	16,458	10,843	65.8

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 11,262百万円 28年12月期 10,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	38.00	—	60.00	98.00
29年12月期	—	52.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	52.00	104.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	8.4	3,070	7.5	3,170	7.5	2,130	7.1	208.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期2Q	11,248,489株	28年12月期	11,248,489株
② 期末自己株式数	29年12月期2Q	1,028,968株	28年12月期	1,028,855株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期2Q	10,219,563株	28年12月期2Q	10,219,634株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により前記予想と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

平成29年12月期の個別業績予想 (平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益金額
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,030	6.3	2,830	6.0	1,930	9.8	188.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8
3. (参考)	
(1) 平成29年12月期第2四半期の(要約)個別四半期損益計算書	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年1月1日～平成29年6月30日)におけるわが国経済は、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響等に留意する必要があるものの、各種政策の効果もあり、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、景気は緩やかな回復基調が続きしました。

当社グループの主要顧客である大手製造業各社において、電機分野については一部弱含みも見られましたが、半導体分野は回復傾向が続きしました。また、自動車関連分野は引き続き研究開発投資が活発であり、総じて堅調に推移いたしました。

このような環境の下、当社は「チームアルプス」というビジョンを掲げ、より結束力の高い技術者集団となることを目指しています。また、当社グループの中核である技術者派遣事業では、新卒稼働の早期化、優秀な技術者の確保に努めました。さらに全社を挙げて、高稼働率の維持及び契約単価の向上、チーム派遣の推進等の営業施策に取り組みました。以上のような施策の結果、稼働率は高水準を維持し、稼働人数、契約単価ともに上昇いたしました。これらの技術者派遣事業における諸要因を主因として、当第2四半期連結累計期間の売上高は145億16百万円(前年同期比17.8%増)となりました。また、営業利益につきましては、前年同期に比して増益の14億33百万円(同14.2%増)、経常利益は14億38百万円(同10.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産の除却等の影響もあり、9億7百万円(同10.9%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

なお、前第3四半期連結会計期間から、報告セグメントの区分を変更しており、「アウトソーシングサービス事業」の前年同期比については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた上で算出しております。

① アウトソーシングサービス事業

当社の主要事業であるアウトソーシングサービス事業におきましては、優秀な人材の確保、契約単価の改善を柱とした、採用及び営業施策に注力した結果、稼働人数は増加し、契約単価も上昇いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は139億31百万円(同18.3%増)、営業利益は14億33百万円(同15.3%増)となりました。

② グローバル事業

グローバル事業におきましては、エンジニアリング事業の不採算案件の発生に伴い、原価が増加したため、当第2四半期連結累計期間における売上高は5億85百万円(同5.7%増)、営業損失は1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は172億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億22百万円増加いたしました。これは、主に受取手形及び売掛金の増加によるものであります。負債合計は59億99百万円となり前連結会計年度末に比べ3億84百万円増加いたしました。これは、主に賞与引当金の増加によるものであります。この結果、純資産の部は112億81百万円となり前連結会計年度末に比べ4億37百万円増加いたしました。

これらの結果、自己資本比率は65.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の業績予想につきましては、欧米やアジア新興国等の経済の先行きや、政策の不確実性による影響の懸念があるものの、当社グループに対する足下の派遣要請は引き続き堅調のため、平成29年2月14日に公表いたしました連結・個別業績予想に変更はございません。

なお、配当予想についても、変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,311,554	7,257,583
受取手形及び売掛金	3,916,462	4,423,500
仕掛品	235,651	388,606
原材料及び貯蔵品	1,111	1,111
繰延税金資産	407,275	542,835
その他	296,929	339,621
貸倒引当金	△1,629	△1,840
流動資産合計	12,167,354	12,951,418
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,100,617	1,994,115
減価償却累計額	△1,285,936	△1,186,815
建物及び構築物(純額)	814,681	807,300
土地	1,409,651	1,331,549
その他	438,456	409,710
減価償却累計額	△394,955	△389,194
その他(純額)	43,501	20,516
有形固定資産合計	2,267,833	2,159,366
無形固定資産		
のれん	462,431	423,279
その他	65,381	59,213
無形固定資産合計	527,812	482,493
投資その他の資産		
投資有価証券	963,032	1,162,704
繰延税金資産	49,095	44,837
その他	807,570	668,422
減価償却累計額	△305,172	△169,078
その他(純額)	502,397	499,344
貸倒引当金	△19,204	△19,386
投資その他の資産合計	1,495,320	1,687,498
固定資産合計	4,290,967	4,329,358
資産合計	16,458,322	17,280,777

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	56,974	65,333
短期借入金	720,000	720,000
未払金	1,396,176	1,248,172
未払法人税等	513,140	610,244
賞与引当金	886,233	1,312,631
役員賞与引当金	19,593	12,081
その他	1,697,736	1,657,067
流動負債合計	5,289,854	5,625,531
固定負債		
退職給付に係る負債	313,942	312,529
繰延税金負債	—	51,326
その他	11,129	10,109
固定負債合計	325,072	373,966
負債合計	5,614,926	5,999,497
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,347,163	2,347,163
資本剰余金	2,785,329	2,785,329
利益剰余金	6,461,651	6,756,167
自己株式	△1,026,636	△1,027,053
株主資本合計	10,567,507	10,861,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	232,280	372,410
為替換算調整勘定	27,067	28,908
その他の包括利益累計額合計	259,347	401,319
非支配株主持分	16,539	18,353
純資産合計	10,843,395	11,281,280
負債純資産合計	16,458,322	17,280,777

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	12,326,852	14,516,660
売上原価	9,197,859	10,906,767
売上総利益	3,128,992	3,609,893
販売費及び一般管理費	1,873,698	2,175,969
営業利益	1,255,294	1,433,923
営業外収益		
受取利息	742	692
受取配当金	9,680	13,521
助成金収入	3,884	3,314
受取賃貸料	23,001	21,925
為替差益	4,142	—
その他	23,848	13,462
営業外収益合計	65,300	52,916
営業外費用		
支払利息	989	861
貸倒引当金繰入額	—	182
為替差損	—	515
その他	14,733	46,812
営業外費用合計	15,723	48,372
経常利益	1,304,871	1,438,467
特別利益		
固定資産売却益	735	503
投資有価証券売却益	370	—
保険解約返戻金	2,132	—
特別利益合計	3,237	503
特別損失		
固定資産売却損	—	28,434
固定資産除却損	109	34,881
投資有価証券評価損	151	—
保険解約損	—	665
特別損失合計	261	63,980
税金等調整前四半期純利益	1,307,848	1,374,990
法人税、住民税及び事業税	564,206	604,896
法人税等調整額	△74,485	△139,517
法人税等合計	489,720	465,378
四半期純利益	818,128	909,611
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△40	1,916
親会社株主に帰属する四半期純利益	818,168	907,694

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	818,128	909,611
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△101,362	140,129
為替換算調整勘定	△65,320	1,738
その他の包括利益合計	△166,682	141,868
四半期包括利益	651,446	1,051,479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	653,497	1,049,665
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,051	1,813

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	グローバル 事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	11,773,163	553,688	12,326,852
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	56,300	56,300
計	11,773,163	609,989	12,383,153
セグメント利益	1,243,130	10,904	1,254,034

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,254,034
セグメント間取引消去	1,260
四半期連結損益計算書の営業利益	1,255,294

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	グローバル 事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	13,931,285	585,374	14,516,660
セグメント間の内部売上高 又は振替高	810	132,904	133,714
計	13,932,095	718,278	14,650,374
セグメント利益	1,433,405	△1,571	1,431,834

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,431,834
セグメント間取引消去	2,088
四半期連結損益計算書の営業利益	1,433,923

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

平成28年9月12日付で、グループの経営資源の集約、事業効率の向上により、企業価値を一層高めることを目的として、(株)アルプスビジネスサービスによる(株)アルプスキャリアデザインとの統合(吸収合併)を行いました。これに伴い、従来「職業紹介事業」に含まれていた(株)アルプスキャリアデザインの事業を、前第3四半期連結会計期間より、「アウトソーシングサービス事業」に含めております。

また、当第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、前第3四半期連結会計期間末より連結の範囲に含めた(株)パナR&Dを「アウトソーシングサービス事業」に追加しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. (参考)

(1) 平成29年12月期第2四半期の(要約)個別四半期損益計算書

科 目	前第2四半期累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
I 売上高	10,961,456	12,157,514
II 売上原価	8,036,057	8,959,608
売上総利益	2,925,399	3,197,906
III 販売費及び一般管理費	1,754,007	1,872,946
営業利益	1,171,392	1,324,959
IV 営業外収益	127,905	224,464
V 営業外費用	18,150	68,329
経常利益	1,281,146	1,481,094
VI 特別利益	3,236	433
VII 特別損失	245	45,203
税引前四半期純利益	1,284,137	1,436,324
法人税、住民税及び事業税	534,551	569,098
法人税等調整額	△66,924	△145,854
四半期純利益	816,509	1,013,079

- (注) 1. 四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象とはなりません。
 2. 四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に従い作成し、要約した上で記載しております。